



時を重ねて私も新しい私を重ねる

なかた かなえ
—CL を実践し続ける生徒さん—

2016年10月24日

先程、母が旅行に出掛けました。一人でリビングに居て、久しぶりに自分が書いた季刊誌を読み返すと、重ねて来た数年間が懐かしく、変わって行く自分を確認しました。その時は必死な顔で向き合ったハローワークでの適性検査や模擬面接やいろんな初めての就活も今なら確かに何度やったって緊張はするけれど、最初とは違うんだろかなと読んでいて思えるのは経験したからで、そう感じるには、経験するしかないんだよなと改めて思い、初めての事は恐いのが当然だけど、やるかやらないかの差でどンドンと人は違ってくるんじゃないかと思えます。

就職したって次は図書館での仕事という初めての経験にぶつかって、注意されると身が縮む様な気持ちになるのです。でも新しいことは、それが経験する事によって自分の一部になるという素晴らしさがあると改めて思いました。出来ないことが出来る様になるってどんな事でも感動するし、最初から全部完璧だったら、生きている意味が無くなってしまいう気持ちすらすらなのです。

体力が付いて、バスケットボールの仲間と、今度はゲートボールを早朝に始めてみようかと話していて、練習を積んだらおじいさん、おばあさんに戦いを挑もうぜと計画を立てています。去年の今頃はこんなこと想像出来たかなと可能性の広がり面白いです。楽しいことにはパワーが出ます。就職したばかりの頃、私は寝る前にベッドの中で震えたり呼吸がおかしくなることだったりを経験しましたが、ベッドはどんな調子の時も私の眠りをサポートしてくれました。かけ布団は随分前に、私達三姉妹に祖母が同じ物を買ってくれたもので、変わらず秋冬、寒くなると気持ちが良くて有難いです。おばあちゃん、昔私たちにとても良い布団を買ってくれたよね。ありがとう。

隣人の幸福

11月16日

少し前、いきなり見覚えの無いおばさんに話しかけられてびっくりした。バスを降りたら、「中田さんの次女の、香菜恵ちゃんよね」と言われて、何だろう。と驚き、「はい」というと、「お母さんにそっくりね」とそのおばさんは微笑んだ。私は、その瞬間近所の人なんだ。と思い安心して、そうですか？とつられて微笑んだ。その人は、すぐ近くの家ドアを開けて、中に入って姿が見えなくなった。薄暗い夕方だったと思う。母にそのことを話すと、驚いていた。あの人は家に塞ぎがちで、話しかけてくることなんて滅多にないからだという。

少したって、あの人が私に話しかけて微笑んだ理由が分かった。長年帰って来なかった一人息子が車で家に帰ってきたのだ。母が、息子さん、玄関のところで見たらお母さんにそっくりだった。と言って、私と顔を見合わせて、私達には笑顔が溢れた。

外の世界の話した事のない他人の事で喜ぶのは、大抵芸能人が結婚したのだ、子供を産んだのだ、そんな感じだった私だけれど、全くの他人の事で涙を流すのは、テレビで悲惨な事故や災害に遭った人

を思っただとか、そんな私だったけれど、30年この家に生まれ住んでこちらは顔も覚えられてなかった隣人の混じりのない幸せな顔にこんなにも幸せな気持ちになれる自分の心に、とても驚いてしまった。そして、この感情は、とても貴重で大切にしたい感情だと感じた。私にはこの出来事は、これからの長い自分の人と人との関わり合いの道を行く手掛かりになる気がした。近所の人とは今日どんな顔をして何を思っていたか、そっと心を寄り添わせて貰おう。マーブルの様にお互いがとても優しく何層にも重なり合えるかも知れない。その瞬間、私達は一人だけど独りじゃ無くなる。

事実

12月2日

事実だけがお世辞や皮肉や悲壯を飛び越えて私に成長をもたらしてくれる。事実をいかに受け止めるかは自分の心が正常に運転しているかを確かめる醍醐味がある。事実だけが、私を変え、変わらず突き動かす。事実には嘘で返しても心に黒いペンキで返ってくる。その事実をまた事実で拭き改めて正しくしていくことを、誰から教わったのだろう。事実から教わった。今日も朝起きた、明日も朝起きる。朝から始まる。

他人に見える同じ日本に住む仲間とバスや電車で揺られて、それぞれの家庭を持つ職場の仲間と仕事する。家に帰ると、それぞれの職場で一生懸命働く家族に夕飯を作る。

私はこんな幸せな事実そうそう転がっているものじゃない気がします。

12月6日


一昨日から扁桃腺炎になり、熱が出て今日働いてから初めて仕事を欠勤しました。

約1年間止まらずに進んで来たので、少し休憩もしなさいと身体が言っているのかなと思っています。

回復したらまた仕事や遊びやバスケや、やりたいことは尽きません。

苦しいことや困ったことが起きると、CLは前に進む術を必ず私に示してくれます。そうしてまた新しい自分になると、独りとは縁遠い優しい世界が私の前に現れます。今日一人で家に居ても、私宛ての郵便物が届いて、独りじゃないのだなと実感しました。

(千葉県千葉市CLインストラクター/小木晴代：相談室バーゲイ h-ogis8doel@tbz.t-com.ne.jp)

 [目次へ戻る](#)